

7月度生涯研の抄録

一から始める口腔ケアと維持・回復に必要な基礎知識(後期高齢者の口腔機能管理)

五島朋幸氏 (東京都新宿区開業、ふれあい歯科ごとう代表)

7月20日(日)午前10時半~午後1時(M&Dホール)

※在宅療養支援歯科診療所の施設基準に係る研修内容を含む

そもそも、口腔ケアが社会で認知されるきっかけとなったのは「誤嚥性肺炎予防効果」である。口腔内を清潔に維持することにより気道感染予防

効果があることが示され、在宅だけでなく病院施設においても口腔ケアが推奨、実践されている。一方、口腔ケアには「口腔機能向上」という側面もあり、介護予防の中にも注目されている。このように幅広い効果が期待できる口腔ケアであるが、その理論が正しく社会に伝わっていないのは言い難い。単純に細菌を除去すれば肺炎予防になるといった安易な理論が広まってしまい、口腔ケアを口腔消毒と考えている現場すらある。

今回は口腔ケアの本質を確認するとともに、口腔機能(咀嚼・嚥下)と在宅でできるアセスメント法、機能回復のためのリハビリテーションについて提示していく。また、在宅ケアが推進される時代における私たち歯科の役割を考えると、地域社会とのネットワークのあり方について考える機会を提供する。

2008年 消夏号 投稿・写真を募集します 旅行記や夏の風景写真など 得意なジャンルでお気軽に！

社保協学習会 国保財政の赤字見極め 保険料の値上げ追及を 全国で後期高齢者医療制度の見直しを求める動きが高まる中、大阪社会保険推進協議会は5月30日、学習会「後期高齢者医療制度スタートで国保財政はく市町村アンケートから学ぶ」を開き、約80人が参加した。



リレーエッセイ 234

インド旅行

瓦本恒久 (吹田市)

かれこれ、インドに行ったのが10年前のことである。仲の良い友人と3人で、突然思い立ってインドに行くことが決まった。旅行の準備をみんな思い思い用意して出発の日を迎え、インドに出発した。

開けてびっくり。なんと英語の辞書と一冊頼りにしていた『地球の歩き方』のガイドブックを持って来るのを忘れたことに気づいたのである。私だけではない、他の2人も英語の辞書を持ってき



絵 藤田 進氏 (河内長野市)

ていかなかったのである。英語と言っても日常会話もままならない程度なので今後の不安が脳裏をよぎった。無事に旅を続けられるものだろうかと思ったのである。

とにしたが、浴室の汚さと、シャワーの勢いの無さでさらにテンションが下がり、ビールを飲んですぐ寝た。日本の快適さを当然のように思っていた私達が間違っていたのである。

英語と身振り手振りでコミュニケーションをとりながら、観光名所を巡り、インド舞踊や大道芸を見物したり、街中を散策した。今まで見たこともないような風景や日常の習慣などが圧倒された。

瓦本恒久先生ありがとうございました。次回7月15日付は瓦本先生のご推薦で、原慶亮先生(吹田市)にバトンタッチさせていただきます。どうぞご期待ください。

物件案内

歯科医院譲渡 【所在地】東北ニュータウン(最寄駅「泉ヶ丘」) 【条件等】歯科機材一式(チェアー3台、パノラマ、デンタルなど) 【連絡先】協会新聞部

られたり、しつこく付きまとわれたりした。もちろん、たぐさんの親切なインド人にも出会い、観光案内してもらったり、食事をご馳走してもらったりもした。帰国する頃には、街中の屋台でチャイを飲んだり、食事をするまでになっていた。様々なトラブルが起きたが、3人で乗り越えながら日本に帰ることが出来た。この旅行は、たぐさん喧嘩もしたが友情も深まった良い思い出である。

協会行事案内

第1回社保講習会 6月度生涯研修 「在宅医療としての総義歯臨床」 「福井・越前海岸で海鮮料理を堪能する日帰りバスツアー」 「アジスタントのためのセメント・印象材練和テクニク」